

金融機関・店舗情報の高速入力支援ツール

データ入力ミス削減し、データ入力コストを80%カット！



Ver.4 金融機関名入力サブシステム

国内最高水準の業務用辞書データと高度な検索技術を搭載した、システム組み込み用の『金融機関・店舗情報の高速入力支援ツール』です。

本製品をご活用頂くことで、コールセンターや用紙を見ながらデータ入力を行う各種業務にて『データ入力ミス削減』し、『データ入力コストを大幅に削減』します。

次のようなことでお困りではありませんか？

- 1 金融機関・店舗情報のデータ入力ミスを防ぎたい。
- 2 電話対応中の金融機関・店舗情報の入力時間を短縮したい。
- 3 用紙を見ながらの金融機関・店舗情報の入力時間を短縮したい。
- 4 金融機関・店舗情報の入力表記を統一したい。
- 5 旧金融機関・店舗情報をスムーズに入力したい。

問題の解決は、漢帝Ver.4 金融機関名入力サブシステムにおまかせください！

特徴

- 国内最高水準の金融機関名辞書を搭載しています。
- コールセンターや、用紙を見ながらの金融機関・店舗情報入力等、利用シーンに合わせた多数の検索機能を備えています。
- 金融機関・店舗コードや、数文字の読み仮名または漢字から、目的の候補を簡単に検索できます。
- 過去十数年間分の旧金融機関・店舗情報を收容し、新旧どちらの金融機関・店舗情報でもスムーズに検索できます。
- 大量の辞書データから、瞬時に目的の候補を検索する高速検索エンジンを搭載しています。
- 主な出力項目は『カナ・漢字金融機関名及び店舗名』、『金融機関・店舗コード、店舗付加コード』、『正読店名表示』、『住所』、『電話番号』、『所属手形交換所番号』等です。
- ユーザーシステムに合わせて、データの出力形式を自由に設定できます。
- 辞書データを毎月情報更新しています。
- ユーザーシステムから本製品をコントロールできる、API関数を標準で装備しています。
- プログラミング不要でMS-ExcelやMS-Access等の複数フィールドへデータ出力できます。
- コンピュータ台数毎の価格設定により、数台の構成でも最高水準のデータ入力環境を導入できます。

使用例

①ユーザーシステム上で、金融機関情報を入力する際に、API関数にて漢帝を呼出すと同時に金融機関・店舗コード等の検索文字を受け渡します。

②漢帝上で目的の候補を辞書ファイルから検索・確定し、出力ボタンを押します。



③漢帝からユーザーシステムへのデータ出力が終わると、ユーザーシステムがアクティブな状態に戻ります。

※オプションの拡張関数(API-EX)をご利用頂くと、漢帝の画面を表示させずに直接辞書ファイルを検索することができます。

搭載辞書

金融機関名
辞書
8万件

最新の金融機関・店舗情報(約3.1万件)と、過去に廃止された金融機関・店舗情報(約4.9万件)を約8万件すべて収容した、国内最高水準の金融機関名辞書。

動作環境

- 対応OS
Windows10/Windows11/WindowsServer2012/WindowsServer2012R2/WindowsServer2016/WindowsServer2019/
WindowsServer2022
※64bit版のWindowsOSで本製品をご利用頂く場合、本製品は32bitアプリケーションとして動作します。
- CPU/メモリ
OSが推奨するCPUやメモリ容量に準拠
- ディスク容量
スタンドアロン：20MB、サーバー：20MB、クライアント：5MB

関連商品

- 漢帝Ver.4 住所・姓名入力サブシステム+電話番号辞書(顧客情報の高速入力支援ツール)
- 漢帝Ver.4 住所・姓名入力サブシステム(顧客情報の高速入力支援ツール)
- 漢帝 住所クリーニングシステム(従量課金制 顧客情報の住所データクリーニングシステム)
- REM-DICマスタファイルシリーズ(テキスト形式の業務用辞書マスターファイルシリーズ)

開発元
コンピュータ辞書の専門メーカー

REMToss

株式会社レムトス

〒124-0023

東京都葛飾区東新小岩3-4-16 ベルノス34 2F

TEL : 03-5698-1414

URL : <https://www.remtoss.co.jp/>

※本紙に掲載されている会社名・名称は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。
※本紙に掲載されている内容・仕様等については、予告なく変更することがあります。